



艦これの会場限定本

成人向け



「あん…♡お祭りから帰って来ていきなりですか？」
「すまん… 浜風の浴衣姿に我慢できなくなった…」
「いいんですよ提督…」
「浜風は提督の女なのですから…♡」
「それに浜風の浴衣姿でそんな興奮して頂けてうれしいです♡」

「浜風のおっぱい、ちよつと汗ばんでてしっとりしてて気持ち良いぞッ…」
「んッ…♡提督はおっぱいが本当に好きなんですね…♡」
「浜風のおっぱいは特別だからなッ…」
「この駆逐艦離れした大きさといい柔らかさといいい最高だよッ…」

「気持ち良過ぎて腰が勝手に
動いちゃうよッ…」

「あんツ♡提督の腰振りッ…
激しッ…」

「浜風出るよッ… 舌出してっ…」

「はいッ…♡提督のミルクいっはい
浜風にくたさいッ…」

「ふあ…♡提督のアツアツ
さあめん来たあ…」

「なあ浜風…」

「まだ出し足りないんだが
このまま続けてもう1回いいかい？」

「はい…♡浜風にお好きなただけ
ぶっかけてくださいな…」

～帰投した鳥海と～

「おう鳥海、出撃お疲れ様だな
つで、うおおッ…」

「司令官さんッ…おちんぼ…
くだらぬあー…」

「おいおい鳥海
さっき帰投したばかりだろう？」

「出撃後は体が火照ってしまっ
我慢できなくなっちゃったぞ…」

「ふむ、仕方ないな
艦娘の体調管理も提督の
仕事だしな…」

ちんぼッ♡



「鳥海のおまんこどうなってるか
言ってこらん？」

「はいッ…司令官さんのでっかい
おちんぼにッ…スボスボされてッ…」

「んひッ…嬉しくてッ…
えっちなお汁をッ…
垂れ流しちやつてましゅ…」

「鳥海は普段はおしとやかなのに
エッチの時はホント乱れるなあ…」

「でも、そんな所も可愛いぞッ…」

「へっしん…きゅんきゅん出すぞッ…」

「鳥海…ムリに田して欲しいんだ？」

「おっし…鳥海の赤さやこの
強固さ…♡ムリにムリにムリに…♡」

「司令官さん…おっし…ムリにムリにムリに…
種なむしゅんたわやっしん…♡」

「よし…イクぞッ…」



「うぐっ…搾り取られるッ…
なんて締めりだッ…」

「あひじ…おめんと熱いムシ…♡
お腹焼けさやっしん…♡」

「よし…出し切ったぞッ…って抜けない…」

「まだ抜いちやダメです女…司令官さん…♡」

「もっと…もっと…いっぱい鳥海に…
ムルムル種付けしてくたあろ…♡」

～聖夜にトナカイ筑摩と～

「筑摩、お前酔っ払ってるな？」

「うふふ
そんな事ありませんよお…提督」

「それにお前、利根はどうしたんだ？」

「姉さんは七面鳥とケーキを
いっぱい食べとお腹いっぱい
寝ちゃいましたあ…」

「ですから、今宵は筑摩が姉さんの
代わりに提督のおちんちんを
気持ち良くしに来たんですよ…」

「…そういう事ならたっぷり
楽しませてもらうからなッ…」

「んッ…提督のおちんちん来たあ…」

「こんなスケベなトナカイの
コスプレで提督を誘うとはッ…」

「あんッ…提督ッ…いきなりッ…
激しッ…おちんちんひゅひゅッ…」

「ちんちん突っ込んだら急にトロ顔になって…
まったく利根型はホントにスケベだなッ…」

「おちんぼっ…♡もっふっふっふっ♡
すほすほっ♡」

「おいおい…もつと声を抑えないと他の艦娘に
聞こえちゃうだろう？」

「あひっ…♡めんなひやいっ…♡
でも気持良くて抑えられなっ…♡んっ…♡」

「よしっ…」発目出すぞっ…
筑摩の子宮を提督のザーメン
クリームでデコレーションするぞっ…」

「はひっ…♡いっばい出してんらひやいっ…♡
筑摩のスケへおまんこに提督のさめんっ…♡」

あひっ♡
あひっ♡
あひっ♡
あひっ♡
あひっ♡
あひっ♡

あひっ♡

あひっ♡

んっ♡

あひっ♡

あひっ♡

「おっ…♡おっ…♡おっ…♡おっ…♡おっ…♡
おっ…♡おっ…♡おっ…♡おっ…♡おっ…♡」

「っ…♡っ…♡っ…♡っ…♡っ…♡
っ…♡っ…♡っ…♡っ…♡っ…♡」

「まだまだへばってる
場合じゃないぞ筑摩…」

「今日は性夜なんだからもつともつと
出してやるんだからなっ…」

艦これの会場限定本

- | | |
|---------|---|
| 著者 | ●マブチョコ_m |
| 発行サークル | ●うにゃらら大飯店 |
| 発行日 | ●2016/12/29 |
| 印刷所 | ●コーシン出版様 |
| Hp | ● http://www.unyarara.com/ |
| Pixiv | ● http://www.pixiv.net/member.php?id=473481 |
| Twitter | ● http://twitter.com/mabuchoco_m |

